**３**

Ⅰ－(3)－②－１

　　じざい　　　　　　　　　　　　　　　 かいせつ

|  |  |
| --- | --- |
| １ | ※【の】　①だしなみを |
| ２ | ※【の】　②を  ちりとり    ぼうき（45㎝） |
| ３ | ※【の】　③、④を |
| ４ | ぼうきのち  ●りでをするため、が、がで、はにちます。また、**のをで。**これは、に、がにたって　けがをさせたり、やにたってしたりするのをぐためです。  　●ぼうきはどちらでもえるようになると、どのようなでもきれいにくことができますが、としてが、がのをしま　しょう。o    ぼうきのは  「**をく。**」です。  まだいていないのをと、に　ごみがついてしまい、せっかくきれいにも、そのごみがまたしまう　からです。  まずは、をいてからに　　ります。 |
| ４ | つまのまで　ほうきをし　そこからにきます。  ■からへきます。  ほうきのをからさずにまっすぐきます。  ほうきのと　ヘッドはめにする。  ●なるべくほこりをてないようにするために、**さえきを**します。ほうきをりげるようにくくと、ほこりがいがってしまいます。  ※**「さえき」**とは、をからさずにくさえるようにくことです。  ●**についたほこりをとすため**に、ひときごとに**にとん**とくをたたきつけます。きわりよりもにをたたきつける。（ごみのにならないように）  ●ほうきについたほこりをらさないように、からまでほうきの　　じをってきます。  ●ほうきのをめにして、だけが**やのなどにたるように**  をけます。    ほうきをめにし、　をく。  のきをえてのへする。  なくく。    **４**  Ⅰ－(3)－②－２ |
| ４ | ごみの  にめたごみを、かにめます。  ちりとりのに**ほうきのをように**してごみをります。  ちりとりをにげながらごみをります。  しいえでほうきをちます。（ほうきを　**でむ**）  をちりとりに　ぶつけるとごみがからこぼれてしまいます。 |
| ５ | Ⅰ－(3)－②－３  ■ごみのりしがないかします。  りしなし。  りしなし。  、  ※ごみのりしがあればぼうきとちりとりでります。  **５** |
| ６　・け | ●ぼうきはなどにてけず、　　にかせてくようにします。　　　てていておくと、ってぶつかったときれてですし、をつけて　しまうこともあります。  ※のれについて⇒「１」を |
| ７ | ■は、にえることがです。くにをえるを　しましょう。 |

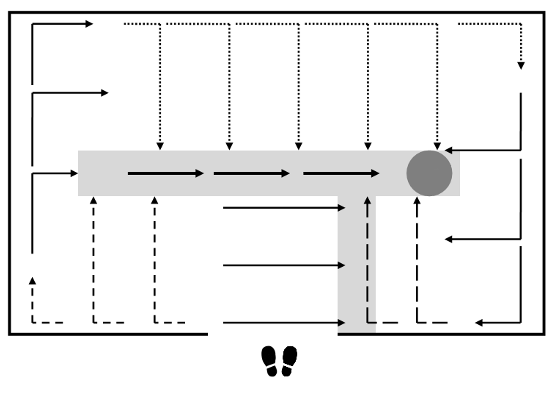
から、のれをしておくこともです。にほこりがついていたり、がれたりしているほうきでは、きれいにくことはできません。　　がちすることにもつながります。

「かき」

ほうきのについたごみやほこりをりくです。



**６**



ごみ

処理

きので、りがしいは、ちとをにしてもいません。

Ⅰ－(3)－②－４

愛媛県イメージアップキャラクター

**みきゃん**



メモ

Ⅰ－(3)－②－４

Ⅰ－(3)－②－４